



第2回 避難訓練 (ひなんくんれん)

11月18日、本年度2回目の避難訓練を実施しました。今回の訓練は、訓練を事前に知らせず、抜き打ち的におこないましたが、子どもたちは落ち着いて、速やかな行動を取ることができました。

万が一に備え、子どもたちだけで家にいる時に、近隣から出火した場合や、二階にいる時、下の階から出火した場合、どのように避難するのかを、ご家庭で確認しておいていただけるとありがたいです。



釜石の出来事 (釜石の奇跡)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の時、岩手県釜石市では、多くの小・中学生がすでに下校して、自宅付近にいたにもかかわらず、ほとんどの児童生徒(99.8%)が津波の難を逃れました。その成果につながったものとして、

- ①災害時にはどのように避難するのかを、事前に十分に周知させておいたこと。
- ②地域ぐるみで定期的な避難訓練がおこなわれていたこと。

の2点が上げられています。

のびのび集会

11月19日5時間目、のびのび集会(児童集会)をおこないました。今回の集会は、情報委員会と飼育・栽培・環境委員会が主管して、校内の情報に関することや飼育・栽培などの学校環境について、クイズ形式で進められました。のびのび集会は、子どもたち自ら企画や運営をする所と、多くの人前で自分の意見を伝えていく所に値打ちがあると思っています。

現代社会において、人と人とのコミュニケーション能力の低下が課題視される中、小学校期に、表現活動(言語活動、身体活動、造形活動等)を充実させ、子どもたちに、自身の思いや考えを明確に表出させる力や、友達の思いや考えを受け入れる力、相手の立場を尊重した上で正しく対立できる力を身につけさせることは大切なことだと考えています。

情報委員会と飼育・栽培・環境委員会のみなさん、楽しい集会をありがとうございました。



■ 3年生 親子リクリエーション

11月20日、3年生が親子リクリエーションでうどんづくりをおこないました。ほとんどの子が、うどんは食べた事はあっても、自分で作るのは初めてでした。小麦粉に塩と水を混ぜて生地を作り、手で練ったり、足で踏んだりしてコシを出しました。その後、粉だらけになりながら、麺棒で生地をのばし、同じ幅に切って、ようやくうどんができあがりました。

「自分で作ったうどんはおいしい!」と、どの子も満足気でした。

私も、「うどんは店で食べるもの」という概念でしたが、少しだけ手間暇をかければ、自分で作れるものだとわかったし、このような体験を通して子どもたちが少しずつたくましくなっていくのだと気づかされた時間でもありました。



■ 福岡県 赤い羽根共同募金 キャッチフレーズ募集 特別賞受賞

平成27年度、福岡県赤い羽根共同募金・キャッチフレーズ募集において、本校が特別賞を受賞しました。(県下で16校が受賞)

特別賞は応募作品の多かった学校から審査で選ばれますが、本校からの応募数が多く、特に4年1組はクラス全員が応募してくれましたので、代表して井上稜太さんが賞状を受け取りました。

これからも、共同募金を含め、私たちのまわりにおられるいろいろな人たちの支えになっていく生き方を目指してほしいと思います。



《当面のスケジュール》

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 12月 2日 (水) | PTA学級委員会 |
| 12月 3日 (木) | 筑後地区小学校 音楽祭 (石橋文化センター) |
| 12月 8日 (火) | 4年生 親子レクリエーション (クリスマス飾りづくり) |